

第3回静岡県長距離強化記録会

開催日:平成26年10月11日(土)

場所:エコパスタジアム(静岡県袋井市)

種目	名前	学年	記録	着順	備考
5000m	床呂 沙紀	2年	16分19秒56	3組5着 (29名中)	自己新記録(16分37秒70を更新)
	渡部 貴江	1年	17分10秒84	2組13着 (27名中)	
	越水 香菜美	1年	17分25秒60	1組4着 (29名中)	
3000m	港 菜月	2年	10分12秒37	7組23着 (36名中)	
	竹山 楓菜	1年	10分12秒58	5組5着 (37名中)	自己新記録(10分37秒97を更新)

【山本コメント】

本競技会には、関東や関西から実業団、大学生、高校生、中学生など約1600名の選手が出場した。走力別の40名程度に組分けされ、実力の近いライバルと競い合うことによって、自己の目標記録を達成することを目的とした大会である。9～19時半にわたって順々にレースは実施され、目標タイム設定が高い組ほど、夕刻の涼しい時間帯にレース時間が設定されている。

本学からは5名が出場し、床呂と竹山が自己記録を更新した。床呂のタイムは、本年度の日本インカレB標準記録、日本学生個人の標準記録を突破する好記録であった。竹山は、約25秒の短縮という大幅な自己記録更新であった。

記録会は、好記録に「挑戦」することを一番の目的にしているので、見事に目標を達成できる時もあれば、果敢な挑戦が好結果につながらない時も当然ある。しかしいずれにせよ、記録会での結果、内容、それまでの過程を振り返り、また次のレース機会に向けて頑張ろうというものであってほしい。そういった意味付けでの記録会出場ができたと思う。

関西学生対校女子駅伝後にチーム全体の士気はさらに高まってきており、今回の記録会の成果をステップに、全日本大学女子駅伝に向けて準備を進めていきたい。